

2025 年 4 月
株式会社コスメック

LHM/LKM/LLM/YWA/YWB 無線センシング製品のカタログ内容変更のお知らせ

拝啓

貴社ますますご盛栄のこととお喜び申し上げます。
平素は、毎度並々ならぬご厚情をいただき深く感謝申し上げます。

この度、形式 LHM、LKM、LLM、YWA、YWB のカタログ内容を下記通り変更いたします。

(1) 形式の内容について変更します。

製品名	変更前形式	変更後形式
無線センシング スイングクランプ	LHM□0-C□	LHM□0-C□-B01
無線センシング リンククランプ	LKM□0-C□	LKM□0-C□-B01
無線センシング リニアシリンダ	LLM□0-C□□-□	LLM□0-C□□-□-B01
無線センシング 受信機	YWA1000-JP	YWA1000-B01-J※ ※E/C タイプ追加
無線センシング 中継機	YWB1000-JP	YWB1000-B01

※ **-B01** は使用可能国・周波数を示し、「日本国内で使用可能」な周波数で発信する製品の形式となります。本製品は電波法により使用できる国に制限があります。
海外でご使用される場合は、必ずお問い合わせください。別形式の製品となります。

※ **-J** はモニタの表示言語を示し、表示言語が「日本語」となる製品の形式となります。
英語版は**-E**、中国語は**-C**となります。

(2) 無線センシングクランプ/リニアシリンダを複数台接続する場合の動作時間差の 50msec から **100msec** に変更します。

変更前記述 記載頁 P.5、P.13、P.17、P.21、P.29、P.34、P.37、P.41、P.43、P.46	変更後記述
50msec(0.05 秒) 以上の動作時間差を設けてください。	100msec(0.1 秒) 以上の動作時間差を設けてください。
50msec 以内の場合はスピードコントロールバルブで・・・	100msec 以内の場合はスピードコントロールバルブで・・・。
動作時間差を 50msec 以上設けていただく必要・・・	動作時間差を 100msec 以上設けていただく必要・・・

紙のカタログ(CAT.No.SBR-LHM001-01-J1P)では、(1)の形式と(2)の記述が変更前の内容となっています。
変更後に読み替えていただく、もしくは弊社ホームページより最新カタログをご確認いただき、
ご発注いただきますようお願い申し上げます。

お客様には、カタログ内容変更に伴い、ご面倒をおかけしました事を、深くお詫び申し上げます。

敬具